



## 積み重ねを大切に

高瀬 智子

新学期が始まって1カ月。さわやかな風とともに、若葉がまぶしい季節となりました。

この1カ月で、子どもたちは、新しい学級での生活に徐々に慣れて、自分らしさを出しながら、毎日を過ごしています。

先日の保護者会では、多数御出席いただきありがとうございました。今年度は全体会を設定し、学校全体に関わることについて初めにお話ししました。子どもたちが自分の力を発揮し、自分に自信をもって成長していくためには、学校、家庭、地域が協力していくことが大切です。子どもを中心に、どのようにしていくことがよいのかを共に考えながら、一小の子どもたちが伸びやかに成長していける一小としていきたいと思えます。

新学期の始業式では、子どもたちに、第一に目標をもち努力すること、第二にみんなが気持ちよく過ごせる学校に、みんなですていくということ、そして、一つ上の学年になったという気持ちを大事に頑張っていくことなどを話しました。

6年生は、1年生のお世話を毎日頑張っています。また、委員会やクラブではリーダーとして取り組み、最高学年になったという気持ちが、行動の随所に現れています。先日の集会では、各委員会の委員長が委員会の紹介を行いました。どの委員会も学校生活がよくなるため、みんなのためという気持ちをもって、それぞれの仕事を行っていくことをしっかりと伝えていました。

また、1年生を迎える会では、各学年・ひまわり学級から、心のこもったメッセージや元気な歌のプレゼントをしたほか、一小に関するクイズを行い、1年生を温かく迎えました。1年生も元気に歌を披露し、全校児童で楽しいひと時を過ごしました。



これから、縦割り班の活動も始まり、行事や各学年の取組も様々行われていきます。一つ一つの活動を充実させていくためには、毎日の生活において、学年に応じて求められる「当たり前のことを当たり前に行う」ことが大切であると考えます。

学校では、一人一人の良さを大切にしながら、日々の積み重ねを大事にして成長できるようにしていきます。御家庭においても、学校でお子さんが力を発揮できるよう、お子さんの様子を見守り、励ましたり、頑張ったことは賞賛したり、また、必要な時には声をかけ注意を促したりなど、安定した気持ちをもてるようお願いいたします。これからの社会を担い、未来を創る大切な存在である子どもたちを「共に育てる」ようにしていきたいと思えます。御協力よろしくお願ひいたします。